

授業科目名	授業形態	単位数	担当教員名
子ども学ゼミ D	単位認定	1	岡田 強志
記載不要			
【授業のテーマ及び到達目標】			
授業のテーマ:「保育の質を高めるリスクマネジメント」			
到達目標: 保育現場におけるリスクマネジメントについて説明できる(DP5)。 保育者として保育現場のリスクについて考え、リスクマネジメントに関する自らの考えを整理できる(DP4)。			
【授業の概要】			
複雑多様な生活が認められる現代社会において、様々な理由により子どもの保育を必要とする家庭が増えています。本授業は、子どもの特性や家庭環境を背景とした「リスクマネジメント」を学ぶことを通して、これまでに学んできた保育学の知識、演習・実習で学び得た保育技術を統合する学びと実践力を培います。			
【全体の授業計画・内容】			
1. オリエンテーション 事前学習課題: シラバスをよく読み、子ども学ゼミ D の概要を把握しておく【0.5 時間】 事後学習課題: 子ども学ゼミ D の概要およびオリエンテーションで示された本ゼミ方針を理解する【0.5 時間】			
2. プレワークショップと自己紹介演習 事前学習課題: 自己紹介の準備と本ゼミで深めたい学びを整理しておく【0.5 時間】 事後学習課題: 自分以外の学生の学びの関心事を整理する【0.5 時間】			
3. 保育現場におけるリスクを学ぶための法律 事前学習課題: 事前配布する資料を読み込み、学習内容を把握しておく。疑問点・意見を整理しておく【1 時間】 事後学習課題: 演習授業をふりかえり、自身の学びを整理する【1 時間】			
4. 危機管理の基礎知識/重大事故への視点 事前学習課題: 事前配布する資料を読み込み、学習内容を把握しておく。疑問点・意見を整理しておく【1 時間】 事後学習課題: 演習授業をふりかえり、自身の学びを整理する【1 時間】			
5. 重大事故を知る 事前学習課題: 事前配布する資料を読み込み、学習内容を把握しておく。疑問点・意見を整理しておく【1 時間】 事後学習課題: 演習授業をふりかえり、自身の学びを整理する【1 時間】			
6. 保育現場におけるヒヤリハット 事前学習課題: 事前配布する資料を読み込み、学習内容を把握しておく。疑問点・意見を整理しておく【1 時間】 事後学習課題: 演習授業をふりかえり、自身の学びを整理する【1 時間】			
7. 裁判所がもとめる幼稚園・保育所の事故防止① 事前学習課題: 事前配布する資料を読み込み、学習内容を把握しておく。疑問点・意見を整理しておく【1 時間】 事後学習課題: 演習授業をふりかえり、自身の学びを整理する【1 時間】			
8. 裁判所がもとめる幼稚園・保育所の事故防止② 事前学習課題: 事前配布する資料を読み込み、学習内容を把握しておく。疑問点・意見を整理しておく【1 時間】 事後学習課題: 演習授業をふりかえり、自身の学びを整理する【1 時間】			
9. レポート課題の検討 事前学習課題: これまでの学びをふりかえり、最終提出課題であるレポートテーマを決定し報告準備をする【1 時間】			

事後学習課題:演習授業をふりかえり、レポートテーマおよび内容を精査する【1時間】

10. 重大事故事例から学ぶ安全な保育①

事前学習課題:事前配布する資料を読み込み、学習内容を把握しておく。疑問点・意見を整理しておく【1時間】

事後学習課題:演習授業をふりかえり、自身の学びを整理する【1時間】

11. 重大事故事例から学ぶ安全な保育②

事前学習課題:事前配布する資料を読み込み、学習内容を把握しておく。疑問点・意見を整理しておく【1時間】

事後学習課題:演習授業をふりかえり、自身の学びを整理する【1時間】

12. 保育のリスクアセスメント

事前学習課題:事前配布する資料を読み込み、学習内容を把握しておく。疑問点・意見を整理しておく【1時間】

事後学習課題:演習授業をふりかえり、自身の学びを整理する【1時間】

13. 危機管理能力を高めるトレーニング

事前学習課題:事前配布する資料を読み込み、学習内容を把握しておく。疑問点・意見を整理しておく【1時間】

事後学習課題:演習授業をふりかえり、自身の学びを整理する【1時間】

14. 児童虐待への気づきと対応

事前学習課題:事前配布する資料を読み込み、学習内容を把握しておく。疑問点・意見を整理しておく【1時間】

事後学習課題:演習授業をふりかえり、自身の学びを整理する【1時間】

15. レポート課題の報告

事前学習課題:これまでの学びを踏まえて、最終提出課題であるレポートの下書きを完成させておく【2時間】

事後学習課題:演習授業をふりかえり、レポートを修正する【2時間】

【学習のあり方】

予習のあり方:これまでの保育実習および演習などの学びから、保育現場のヒヤリハットを整理する。

学習のあり方:授業に対して、確固たる自分の意見を持ち主張する。

復習のあり方:レポート作成に向けて、関心事および知識を整理する。

【成績評価】

授業への参加状況 25%、課題の提出状況 75% 最終提出課題としてレポート(2,000字以上)を課します。

評価の詳細は、第2回目のプレワークショップで示します。

【課題(試験・レポート等)に対するフィードバックの方法】

レポートは、ループリックを基に評価した上、コメントを付し返却します。

【テキスト】

猪熊弘子・新保庄三・寺町東子著『重大事故を防ぐ園づくり～研修＆実践＆トレーニング～』、ひとなる書房

【参考文献】

高橋正人著『裁判所がもとめる幼稚園・保育所の事故防止策』、かもがわ出版

【実務経験の有無】